

施策評価管理シート

2012(平成24)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
総務部	中野 栄藏	63-7348 (情報政策室)

施策体系	政策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本施策	2	市民志向のサービス提供
	施策	2	地域情報化

1. 施策の基本方針

Plan

- ・「ユビキタス情報社会」に対応できる情報ネットワークの構築・活用を検討します。
- ・地域における情報の積極的な発信と多様な人々との双方向のコミュニケーションによる交流、連携を促進して、広がりのある生活空間の創造を目指します。
- ・ITを活用した場所や時間にとらわれない働き方を支援して、職住近接型のまちづくりを進めます。

2. 目標

重点目標

Plan

- ・地域全体でICTを活用できるよう、ケーブルテレビ、光、ADSLなどの情報通信基盤の整備に取り組みます。
- ・地域づくり組織等の情報発信活動を支援します。

目標達成に向けた課題

Plan

- ・スマートフォンやタブレット端末が急速に普及し、生活の様々な分野でインターネットの利用が進んでいるなかで、高齢者・障害者等がインターネットにアクセスできないことによる格差の発生が懸念されることから、未利用者に対する利活用支援が必要です。
- ・地域におけるICT利活用の推進には地域の人材との連携が必要ですが、その確保が困難な状況です。

施策指標(目標)及び達成状況

Plan

Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
パソコンや携帯電話を利用して、日々の生活に必要な情報を入手している市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	56.0	59.0	0%
	成果	54.3	57.1	57.1	54.1			
行政情報チャンネルの視聴が可能な世帯の割合 (%)	目標	-	-	-	-	57.0	60.0	74%
	成果	55.0	55.5	57.9	58.7			
安心してITを使うことができるように情報提供を行った件数【延べ値】 (件)	目標	-	-	-	-	12	24	17%
	成果	-	0	3	4			

3. 取組内容

課題解決への取組内容

Do

- ・山間地域等でのテレビ難視聴解消、行政情報番組の放送、市全域での高速インターネット回線が利用できる情報通信基盤整備のため、ケーブルテレビ網の全市域化事業に対する補助金を支出しました。

地域等との連携、協働に向けた取組

Do

- ・公共施設予約システムを適正に運用し、施設利用者の利便性向上及び公民館、スポーツ施設の管理運営の効率化・合理化を図りました。
- ・各公民館、地域づくり組織、市民活動支援センター等のホームページサーバーを整備運用し、地域の情報発信活動を支援しました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 2 事業)

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名		事業費 (単位：千円)		事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
			2010 (H22)	2011 (H23)			
3002	新世代地域ケーブルテレビ施設整備事業補助金	情報政策室	24,805	24,716	継続(現行)	A	B
6011	地域情報化推進事業	情報政策室	8,025	4,027	継続(現行)	B	B
合計(単位：千円)			32,830	28,743			
小計(うち、一般会計分)			32,830	28,743			
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0			

5. 部局による施策評価

Check

評価
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> ・ケーブルテレビ網による情報通信基盤を市全域で整備するとともに、地上デジタル放送への移行後も関西のテレビ番組の視聴が可能になりました。「新世代ケーブルテレビ施設整備事業補助金」については、アドバンスコープ社との契約に基づき平成27年度まで支出します。 ・地域づくり組織等の情報発信活動は引き続き支援します。 ・各種施設の利用者及び管理者が共通して利用できる公共施設予約システムは引き続き運用します。

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い層の市民がICTを利用できるよう、講習会やサポートデスク等のサービスを担えるNPO等ICT分野の人材確保をめざします。 ・外出先や移動中でも高速インターネットが利用できる「WiMAX」サービスの提供地域拡大を事業者に働きかけます。 ・公共施設へのタッチパネル式の行政情報端末の設置を検討します。

7. 総合評価

評価
C 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われているものの、いくつかの課題、改善の余地が見受けられる
評価理由及びその他(意見)
<ul style="list-style-type: none"> ・市民が広くITを利用できるような環境整備をさらに進める必要がある。